

市政記者各位

 令和3年12月7日  
福岡市保健福祉局認知症支援課  
健康先進都市推進担当

## ビーコン技術を活用した高齢者等の見守りサービス 認知症の方の外出見守りを支援します

福岡市では、人生100年時代を見据えた持続可能なまちをつくるプロジェクト『福岡100』の取組みの一つとして、令和2年度に九州電力送配電株式会社と共働して「ビーコン<sup>※</sup>技術を活用した認知症の方の外出見守り・支援実証事業」を行いました。この度、九州電力送配電株式会社が、本事業の成果を踏まえ、高齢者等の街中見守りサービスを開始しますので、お知らせいたします。

なお、期間限定で福岡市が初期費用を負担するキャンペーンも実施します。  
市民への広報にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

※ビーコンとは、ブルートゥース信号を利用した低消費電力の近距離無線技術のことです。

### 「高齢者等の街中見守りサービス」初期費用無料キャンペーン

- 内 容：高齢者の街中見守りサービス『まちなか』プラン（九州電力送配電株式会社）の初期費用を福岡市が負担
- 対 象 者：以下の要件をすべて満たす方
  - ・見守り対象者が、外出時の見守りが必要な認知症（認知症疑いも可）であること
  - ・見守り対象者が、福岡市内に在宅で生活していること
- 申込期間：令和3年12月7日から令和4年3月15日まで
- 申 込 先：九州電力送配電株式会社

- ※1 特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホーム、療養病床等の施設に入所されている場合は、「在宅」にあらず、対象とはなりません。
- ※2 サービスの詳細は、別紙実施事業者のリリース、事業チラシをご参照ください。

### ビーコン技術を活用した認知症の方の外出見守り・支援実証事業について

認知症の方24名に、ビーコン端末(見守り端末)を携帯してもらい、見守りポイントで検知した対象者の位置情報を、施設の職員や家族にスマートフォンアプリを通じて提供（令和2年11月～令和3年3月実施）

※令和元年度より「IoTを活用した子ども見守り事業」を開始し、ビーコンの電波を受信できる基地局などを市内全域に構築している。

#### 実証事業アンケート結果

- 「見守りサービスを利用して安心感が生まれた」と答えた方：92%
- 「今後もサービスを利用したい」と答えた方：83%

#### お問い合わせ先

##### ■「高齢者等の街中見守りサービス」への支援に関すること

保健福祉局認知症支援課 担当 笠井・松村 TEL：092-711-4790（内線2020）

##### ■「高齢者等の街中見守りサービス」に関すること

九州電力送配電株式会社 担当 徳永 TEL：092-981-9053

##### ■「福岡100」プロジェクトに関すること

保健福祉局健康先進都市推進担当 担当 笠井・中園 TEL：092-711-4543（内線2056）